



茅ヶ崎市記者発表資料
2026年8月28日
消防本部予防課 課長 梶山 浩正
電話0467(82)1111 内線4121

茅ヶ崎市下町自治会が「住警器等配付モデル事業」の実施地区に決定

～全国30道県48団体の応募から20地区を採択 神奈川県内では唯一の選定～

茅ヶ崎市下町自治会が、一般社団法人全国消防機器協会が実施する「※住警器等配布モデル事業」の実施地区に決定されました。

本事業は、住宅火災による死者数の増加や住宅防火への関心の高まりを踏まえ、火災による被害の軽減や地域の安全・安心の向上を目的として実施されるものです。

全国の市町村や消防本部等を対象に募集を行い、毎年度、全国20地区が選定される中、下町自治会は、日頃から地域住民が主体となり、防火・防災活動や住宅防火意識の向上に取り組んできたことが評価され、実施地区として選定されました。

※住警器等：住宅用火災警報器、住宅用消火器、防災毛布

1 住警器等配付モデル事業について

- (1) 実施地区 茅ヶ崎市下町自治会
- (2) 贈呈予定品 住宅用火災警報器50個、消火器25本、防災品25枚
- (3) 配付対象 下町自治会内の高齢者等世帯を中心に配付・設置を行う予定です。
- (4) 事業の目的 住宅用火災警報器の普及促進、住宅防火意識の向上および住宅火災による被害軽減を図るものです。

2 贈呈式および住宅防火対策講演会について

一般社団法人全国消防機器協会と茅ヶ崎市下町自治会の共催により、住警器等の贈呈式および住宅防火対策講演会を開催します。

住宅防火対策講演会では、住宅火災を防ぐための取り組みや住宅用火災警報器の重要性、維持管理等について講演を行います。

- (1) 日時 2026年9月15日(火) 午後1時から
- (2) 場所 茅ヶ崎市コミュニティホール
- (3) 内容 住警器等贈呈式
住宅防火対策講演会

3 今後の取り組み

茅ヶ崎市では、今回の事業を契機として、地域や消防団、自治会等との連携をさらに深め、住宅防火対策の推進および市民の防火意識の向上に取り組んでまいります。